

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 千葉県大網白里市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	4億6016万円
うち令和7年度 交付決定額	901万円（2%）
うち令和8年度 交付決定額	4億5116万円（98%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆大網白里市物価高騰対策応援券事業 事業費：4億8,880万円 ※食料品特別加算を活用

令和8年4月1日時点で住民登録のある市民に対し、市内の取扱店で使用できる商品券（使用期限：令和8年9月末まで）を1人あたり1万円分発行。

◆証明書コンビニ交付手数料減額事業 事業費：390万円

市民及び市に本籍を有する方を対象に、コンビニ交付サービスによる各種証明書（戸籍、住民票、印鑑登録証明書、税関係証明書）交付に係る事務手数料を一律100円に減額。

◆防犯活動支援事業 事業費：366万円

市内区・自治会への防犯灯電気料金補助（防犯灯1灯当たり500円）及び自主防犯組織への資機材提供を実施することにより、防犯活動を強化するとともに、継続的な活動を支援。

事業者支援

◆公共交通事業者物価高騰対策支援事業 事業費：396万円

市内で営業を行う公共交通事業者の事業継続を支援するため、支援金を交付。

（市内事業者：30万円/事業者、タクシー：3万円/台、バス：10万円/台、協力事業者：10万円/台）

◆国保大網病院経営支援事業 事業費：1,000万円

国保大網病院の安定的な運営を支援するため、経営支援金（1,000万円）を交付。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定